



神川鉄橋へ(注1)

しらかば通信

東京真田町の会 No.29



鉄橋過ぎて殿城口駅へ(注2)

2022（令和4）年度 第35回総会・懇親会のご案内 および議案表決のお願い

暑中お見舞い申し上げます。

酷暑も終盤にかかっております。皆様いかがお過ごしでしょうか。しばらく落ち着いていた新型コロナの感染状況は BA.5 への置き換わりが猛威を呈し強大な第七波となっています。これに対しては、4 回目接種が始まっておりますので押さえこみの効果に期待するしかありません。コロナ防疫では4年目にかかっており、息の長い総力戦であることが認識されてきました。私たちの基礎体力づくりはもちろん、国を挙げてのワクチン開発に力を注ぐべきでしょう。みなさまとの空白の3年をこえ、安心な雰囲気の中で総会および懇親会を開催できるよう願っております。

さらに、総会にさきだち本会の運営にかかわる議案に表決（書面による賛否の回答）をいただきたく、議案を提示しておりますのでよろしくお願いいたします。

2022（令和4）年8月10日 会長 金子 誠

1. 第35回総会・懇親会のご案内

記

期 日 2022年10月30日（日）
会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館、鳳凰の間
（三階）、千代田区九段北 4-2-25
TEL 03-3261-9921（代）
受 付 11:00より
総 会 11:30～12:00
講 演 12:00～12:50
みちのく真田ゆかりの地より（仮題）

佐々木裕三氏

—記念撮影・休憩—

懇親会 13:00～15:00
アトラクション 現代舞踊内海流の披露
懇親会費 6,000 円（会員でない方は3,000 円）
年会費 1,500 円（平成28年度より）
出欠の返信方法 9月15日までに同封の返信葉書
でお送り下さい。郵送後に出、欠を変更されるときは右記の2)へご連絡下さい。

— そのほかのご案内 —

1) 返信葉書に記入された近況は日本ダボス No.35

へ掲載されます。

- 2) いろいろな問合せでは下記へご連絡ください。
会 長 金子 誠 TEL 048-591-4728
副会長・事務局 深町共栄
TEL 090-7225-6491
- 3) 次の各駅から会場まで徒歩約2分
- a) 地下鉄有楽町線・南北線 市ヶ谷駅（出口は1、A1）
 - b) 地下鉄新宿線 市ヶ谷駅（出口はA1、A4）
 - c) JR 中央総武線（各駅停車）市ヶ谷駅



（注1）<https://youtu.be/DbayB8KcfWQ?t=13> より

（注2）<http://abc.daa.jp/ukk/maruko/sanada.html>

（UKK 上田丸子写真館/上田丸子写真館/真田傍陽線）より

2. 議案表決のお願い

ここに2022（令和4）年度の四議案を提示しております。それぞれの議案について皆様の表決をいただきたく、よろしくお願いします。

表決のご回答を同封の返信葉書へご記入のうえ、**9月15日まで**にお送りください。

表決をまとめたあと、議案の「承認」、あるいは「否認」の採決に際しては理事会において会則（注3）に従って進めます。

また、無記載票（賛・否のいずれにも○印のないもの）については会長一任となります。

（注3）会則9条3項は「総会及び理事会の決議は、出席者の過半数をもって決する」としています。

2022（令和4）年8月10日 会長 金子 誠

第1号議案

令和3年度 会 務 報 告 書

令和3年

- | | |
|--------|---|
| 5月16日 | ・5月16日開催予定の第34回総会・懇親会は、コロナ禍のために中止し、10月3日に延期とする。 |
| 6月25日 | Zoomによる理事会（第1回）
・令和2年度の会務報告、令和3年度の事業計画及び予算の審議
・10月3日（日）に予定した第34回総会・懇親会は、新型コロナウイルス感染が収まる見通しが得られないため中止とする。その結果、総会に諮るべき議案は、しらかば通信臨時号（No.27）を発行し、書面表決とする。 |
| 7月16日 | Zoomによる理事会（第2回）
・しらかば通信 No.27 の編集について審議 |
| 8月10日 | しらかば通信 No. 27（臨時号）の発行 |
| 9月10日 | ・ハガキによる表決
令和2年度の会務報告（第1号議案）及び決算報告（第2号議案）、令和3年度事業計画（第3号議案）及び予算（第4号議案）の計4号議案につて、回答71通すべてにおいて賛成を得る。 |
| 10月 3日 | Zoomによる理事会（第3回）
・表決結果の報告、日本ダボス34号の編集、役員体制を審議する。 |
| 11月 7日 | Zoomによる理事会（第4回）
・日本ダボス34号の編集、次回総会（令和4年5月15日）、ふるさと会の統合について審議する。 |
| 12月21日 | 日本ダボス34号を発行。 |

令和4年

- | | |
|-------|---|
| 2月 6日 | Zoomによる理事会（第5回）
・令和4年度の事業計画の検討。令和4年5月15日（日）に総会・懇親会開催を予定したが、オミクロン株の感染状況から、10月30日（日）に延期することとした。
・しらかば通信 No.28 について審議し3月31日に発行するとした。 |
| 3月20日 | Zoomによる理事会（第6回）
・しらかば通信 No.28 の発行及び令和4年度の活動方針の検討。 |
| 3月31日 | しらかば通信 No. 28 を発行。 |

第2号議案

令和3年度 決算報告
(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

収入の部		支出の部	
上田市補助金	300,000	上田市補助金返却	107,142
年会費	163,500	総会懇親会費	0
総会懇親会費	0	会報発行費	385,716
広告	130,000	事業費	43,526
寄付金	500	事業通信費	4,248
利息	2	事務用品費	3,020
		会議費	0
		渉外費	10,000
		交通費	0
		雑費	5,043
当期収入	594,002	小計	558,695
前期繰越	221,365	繰越金	256,672
合計	815,367	合計	815,367

上記の収支決算を報告します。

会計 坂口典和 ㊞

上記の決算報告書は適正かつ真実であることを認めます。

監事 荻原啓治 ㊞ 監事 深町共榮 ㊞ (令和4年6月15日)

第3号議案

令和4年度 事業計画

- ① 第35回総会及び懇親会の開催（令和4年10月30日（日））
- ② 会報「日本ダボス」第35号の発行
- ③ 広報誌しらかば通信第28号および29号の発行
- ④ 総会が半年延期されたことを考慮し、令和3年度会務報告・決算報告及び令和4年度事業計画・収支予算について書面表決を行う。
- ⑤ ホームページの運営
- ⑥ 会員相互の親睦をはかるため、関東圏の四季めぐりなど見学会を開催
- ⑦ 上田市との交流促進のため、真田まつりなど上田市の各種行事に参加及び特産物宅配協力
- ⑧ その他

第4号議案

令和4年度 収支予算（案）
(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

収入の部		支出の部	
上田市補助金	300,000	総会懇親会費	400,000
年会費	160,000	会報発行費	400,000
総会懇親会費	350,000	事業費	90,000
広告	130,000	事業通信費	45,000
寄付金	10,000	印刷費	25,000
利息等雑収入	0	会議費	40,000
前期繰越金	256,672	渉外費	60,000
		交通費	50,000
		雑費	40,000
		予備費	56,672
合計	1,206,672	合計	1,206,672

3 理事会の動き

(1) 遠隔Zoom会議のよつす

〔令和3年5月16日から令和4年3月31日までの会務報告書〕

全六回それも40分間無料のものを利用していました。したがって幕が下りる5分ほど前に予告テロップがあります。これを気にせず続けておつて突然画面が遮断されたことはたびたび、もう驚かなくなりました。そのときは10分ほどのお茶間において、再受信するhttpで再開しました。

(2) 継続審議

その一 最近の会誌日本ダボスでご覧のように理事会の顔ぶれに新輝はありません。現会長も4年目となり席の交替要望が出されてはおりますが、しばらく慰留をお願いしています。新入会員は若干名に留まっており、十分に高齢域にありますので、現役員も留まる姿になっています。

その二 本会のたちいち

高度成長のながれも終盤を迎えたころ、本会には（1989年「平正」設立）都会を目指した諸兄弟600名ほどが集まっております。それから35年経ったことに、スリムな121名となっています。人口プラトリーのあと、減少（100万人／

年）へまっしぐらにつきすすむなか都会への流入数は極少です。

日本の人口減少がもたらす社会および生産環境への影響はこれからが本番なので、本会の先を早めに決断する必要があります。

〔参考〕総務省データが示す一極集中（東京へ向かう人々ランキング男女計）…2017年の1年間に41.9万人が東京をめざした。このうち東京隣接三県からは18.5万人が東京へ流れた。

長野県から東京へ向かったのは7.2千人で、これは同県人口の0.3%である。上田市（15.2万人）からも同比率の人々が東京へ動いたとするとその概数は460人となる。この数値には大学および各種学校へ進んだ若者たちの数も含まれている。

これらのことから、真田町についても近年、都会へ出た人々の数がいかに少なくなっているかが推察される。

加えて、この三年間にはコロナ禍が都会への人口流入を少なくしている。そして、会員の獲得難に追い打ちをかけているもののひとつが個人情報保護法である。これがために、ふるさと出身者を探したり名簿を作成することがより困難な状況になっている。

4 ふるさとの催し

4.1 さなだまつり

8月6日（土）16時、真田運動公園グラウンドで開催されます。これには本会から三名が参加し、20時からの花火には本会からの祝発も紹介されます。

4.2 うえだみどり大根収穫祭

例年10月の最終日曜日に開催され、今秋の第6回開催日も10月初旬に確定します。

本会一行が2019年に同圃場を訪問したのは祭り翌日の10月27日（月）でしたが、生産者組合方々は熱く歓迎してくださいました。この記事は日本ダボスNo.32のp.24～27に掲載されています。問合せ先…同生産者組合事務局 Tel 028-291-1669

5 訃報

本会の会長任（二代目、平成10年から平成13年）にあつた三井芳郎様は令和4年1月31日逝去（享年92歳）されました。

謹んで哀悼の意を表します。

会長 金子 誠

6 総会・懇親会でのおねがい

新型コロナウイルスの蔓延をキッカケに、2020年（第33回）より開催を延期・中止してまいりましたが、このたび意を決して会員の皆様、ふるさと上田市行政ならびに

JAの皆様とともに一堂に会せるよう準備して参りました。

都の勧告にしたがい、会場では一卓に六名着席、衝立つき、また四名席では空席をおき、衝立なしの状態にしてあります。飲食は配膳席での黙食になります。大発声をともなうカラオケはなく、歌謡は視聴のみ、黙唱に徹していただきます。

ご来場日は自宅検温を、マスクを数枚ご持参ください。

開催日までに第4回ワクチン接種（5月から9月30日）は完了しますので、感染状況も沈静していることを願っています。

これまでにない酷暑が来襲しています。睨りと食すことはもちろん、木陰での徒歩や運動に徹しましょう。

しらかば通信 No.29 [2022（令和4）年8月10日発行]

発行 東京真田町の会
事務局 深町 共榮

会長 金子 誠 〒364-0035 埼玉県北本市西高尾 4-156、Tel & Fax 048-591-4728
編集 部 一之瀬 和夫